



広報

あに

1996

2 月

No. 404

北緯

40度の町

町のイメージキャラクター「かけるくん」

祝 貫 通 点



待望 の貫通

昨年度から県の代行事業で進められていた、町道吉田小様線改良工事の小様トンネル貫通式が1月17日、現地で行われました。

貫通式では、掘削機でトンネルを貫通した後、国、県、工事関係者、地元住民ら約60人が出席し、「通り初めの握手の儀」、万歳三唱、鏡開きなどを行って待望のトンネル貫通を喜びあいました。

町のうごき

人口	4,953 (-7)
男	2,356 (-4)
女	2,597 (-3)
世帯	1,780 (-3)
※平成7年12月末現在	
() は前月比	

無火災の誓い 新たに

阿仁町消防団出初式が一月四日に行われ、寒風の中を一糸乱れぬ分列行進をしました。この後式典に臨み、消防人としての意気を示すとともに、平成八年度の無火災を誓い合いました。

この日は、激しい吹雪を突いて、消防団員、婦人消防隊、婦人消防協力隊、鷹巣阿仁広域消防センターまで威風堂々とした



寒風が吹く中を堂々の行進を披露し、役場前で今井町長の観閲を受ける消防団員

分列行進を行いました。

その後、文化センターで行われた式典では、今井町長が「阿仁町は昨年ボヤが一件あり、無火災の記録は途絶えました。しかし火災がこの一件だけであつたことは、消防団員、町民各位の防災に対する意識の表われだと思われまふ。団員のみなさんは、地域における防災活動のリーダーとして地域住民の生命、財産を守るため努力していただきたい」と式辞を述べました。

また、湊消防団長は「阿仁町の無火災の記録は九百八日に終わりましたが、この記録は町としてはかつてない記録となりました。これは消防団、町民が一体の協力のもとで達成されたものです。

消防人の責務として、厳しい訓練を積み、町民の生命、財産を守り、無火災をめざして頑張っていただきたい」と力強く訓示をしました。

また、長年にわたって消防活動に尽力された団員や、無火災分団などが表彰されました。

消防功労者と協力者の表彰 (敬称略)

▼有功章

大野重夫

柴田利一

松橋卓治

▼永年勤続功労章(四十年)

松橋国男

▼永年勤続章(三十年)

西根欽一

▼永年勤続章(二十年)

鈴木久則

斉藤伸一

佐藤忠悦

泉一雄

伊藤治雄

明石昭三

高木隆

伊藤克己

県消防協会会長表彰

功労章

中村信一

柴田誠一

原田幸誠

▼勤続章(十五年)

佐藤幸雄

辻二雄

吉田竹雄

原田兵誠

梅村政志

木村謙一

高橋伸一

佐々木美佐男

大館北秋田支部表彰

柴田清喬

杉田耕純

高田耕行

伊藤範幸

佐藤一幸

鈴木達昇

加賀谷準夫

佐藤治徳

片岡順悦

伊東里志

松橋一美

団長表彰

京谷一成・松橋章

伊藤健・山口信一

佐藤良樹・中村一

佐々木修・石川武宏

中島栄一・佐藤三

湊健作・鈴木俊美

秋田県少年婦人防火

委員会表彰

阿仁町婦人消防隊(根子)

災害に備えて日頃の

火の用心



▲ 全力を出し切ってゴール！



▲ 父兄らの盛んな声援を受け、力強いストックワークで上り坂を駆け上る選手たち

第8回 森吉山クロスカントリースキー大会 ゴールをめざして力走

県スキー連盟公認の第八回森吉山クロスカントリースキー大会が一月十四日、森吉山阿仁スキー場で行われました。大会当日は、朝から太陽が顔を出すポカポカ陽気の絶好のコンディション。

この大会に県内外から選手約百七十人がエントリー。父兄らの大声援に送られ、ゴールを目指して八種目にタイムを競い合いました。大会では小学校五年男子五キロの部で、阿仁合小の湊祐介君が昨年に引き続き優勝。中学校男子十キロの部では、阿仁中学校三年の柳谷亮太君が優勝の栄冠を手に入りました。町内の小中学校の入賞者は次のとおりです。

小学校距離

▼五年男子（五キロ）
一位 湊 祐介（阿仁合小）
19分41秒

▼五年女子（三キロ）
三位 梅邑 真美（阿仁合小）
14分27秒

▼六年男子（五キロ）
三位 荒川 祐矢（阿仁合小）
19分45秒

中学校距離

▼中学校男子（十キロ）
一位 柳谷 亮太（阿仁中三年）
31分22秒

▼中学校女子（五キロ）
四位 梅井 沙織（阿仁中二年）
19分31秒



中学校男子10キロの部で優勝した柳谷亮太君



5年男子5キロの部で優勝した湊祐介君

中国戦没者 慰霊巡拝の旅

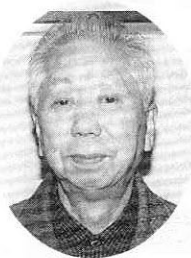


日中友好訪中団一行（山西省の浄土教ゆかりの地玄中寺で）

昨秋、秋田県遺族会が主催した「日中友好訪中団」に参加し、万感迫る思いで戦没者の追悼を行って来た、下新町の伊藤國夫さんからその報告が寄せられましたので紹介します。

銀山下新町

伊藤 國夫 さん



昨年十月五日から十三日まで、県遺族会が企画した第五回日中友好訪中団三十八名の中に加えていただき、大連・ハルビン・方正県・山西省を巡り戦没者の追悼を行って参りましたので報告致します。

大連とハルビンでは、両市の陸軍病院構内で慰霊祭を予定していましたが、両国の事情、国民感情などから刺激を避け、道路を隔てた地点に整列し、全員黙祷を捧げ冥福を祈り終わりました。

方正県慰霊祭

方正県は、北東北最大の穀倉地帯で、ハルビンより東約百八十kmに位置し、中国本土で唯一日本人公墓がある町です。

昭和二十年八月ソ連の突然の参戦により、満蒙開拓の大ロマンを抱き、営々として築き上げ

た資産も志半ばにして悉く放棄し、夢破れた開拓の方々が、戦禍を逃れ、飢えと疲労に乳飲み子、老人、弱者が脱落、言葉に言い尽くせない悲惨な逃避、彷徨の末、十二月まで方正県に辿り着いたものの先に進むことができませんでした。

滞留した人は八千人を越えましたが、苛酷な自然の凍てつく寒さ、飢えと病魔に約三千人を越える人が再び古里の土を踏むことがなかったと言われています。

昭和三十八年中国で大開墾運動が展開されたとき、残留日本婦人が莫大な白骨の堆積を発見、人民政府に供養を願い出た処、並々ならぬ御理解と御厚情により、日本人公墓が建立されました。

ハルピンから未舗装の道を車に揺られながら八時間、漸く方正に到着、県庁に表敬訪問し、旧満洲の戦没者名簿と日本から



日本人公墓で追悼の言葉を読む団長（方正県で）

持参して来たお菓子、日本酒、お茶に、「ひもじいおもいをしたことでしょう」とあきたこまちのおにぎりをお供えし、香を焚き、巡り来る春を待たず、異国の山野に埋もれて行った皆様の無念を想うとき、万感胸に迫り言葉もありません……。

追悼の言葉が述べられ、全員一人一人が献花し、み霊の安らかな冥福を祈り合掌して参りました。

終戦の前日、後方連絡の命令を受け、出発したまま、未だに消息不明の主人の供養に参加した七十七歳の方は「今まで思っていた胸のうさを泣きながらいっぱい話をしたので、スッキリし

ました。(中国に)来て良かった」と、しみじみ申しておりました。一行の気持ちも皆同じだと思えます。小旗振り送る五十年、紐ときて、ワープ(瞬間移動)の君に、語る愛しさ。

ザワザワと、樹間を縫い吹き抜けていく秋風は物悲しく、何を語り告げようとしているのか、わびしさが一入湧いて来ました。

“山西省大原 玄中寺慰霊祭”

北京より西南、空路一時間バスの一時間、その青浄土教発祥の地で善導大師が修行されたという、緑濃い深山幽谷にある玄中寺に於いて華北蒙古方面で戦死された方々の慰霊祭を行いました。

前日北京で買い求めた柿、ぶどう、お菓子、遙々日本から作っ



戦没者名簿と日本から持参したお菓子、日本酒、茶、あきたこまちのおにぎりを供えた。(方正日本人公墓で)

て来た草餅、井戸水、新聞など、戦没者名簿と共に供へ、二人の僧侶に読経をお願いし、一行の代表が次のような追悼のことばを述べられました。

「オドさん、貴方と別れたのは三ツの時でした。あれからずっと逢いたい逢いたいと思っていました。今漸く貴方の眠っている傍に来ることが出来ました。今年に孫が生まれました。とても可愛い子です。あなたにはヒコ孫です。一度ダッコさせてやりたい。二人でお酒を飲みながら、母と二人で食べる物もない、ひもじい思いをしながら頑張ってきた五十年を……母のこと、家族のこと、古里のこと、いっぱい話したい、三日でも四日でも……」涙ながら切々と訴える言葉に泣かれました。

慰霊祭が終った後、方正公墓、玄中寺でも、彼等が幼き日に歌ったであろう、
け “里の秋” “故郷” “うさぎ”
追いかの山……。



亡夫に泣きながらに切々と訴えた追悼の言葉に万感の思いが募る(山西省)

晴れた空から突然ポツリポツリと冷たい雨が肌を刺し、み霊が戦争の悲惨さ、空しさ、愚かさ、平和の有難さ、尊さを訴えている気がしました。巡拝の間に中国の社会経済教育の視察、万里の長城、胡宮などの観光もさせて貰いましたが、慰霊の旅の報告に止どめさせて戴きます。

元町長沢井作蔵氏死去



元町長沢井作蔵氏(銀山字下新町五十七の二)が、一月九日午前六時三十分、自宅療養中、心不全のため死去されました。

沢井氏は町村合併前の昭和二十六年、旧阿仁合町の町議に初当選。合併後の阿仁町議を昭和四十四年まで通算五期十八年余りの議員活動を経た後、昭和四十四年から五十六年まで三期十二年にわたり阿仁町長を務められました。

この間、「鉾山がなくても暮らしていける町・新しい町づくり」を提唱し、従来の農林業中心から工業と観光産業を加えた第二次、第三次産業の移行を強く主張されました。

この「新しい町づくり」のもとに国道一〇五号線の開通、根子トンネル、萱草バイパストン

ネル工事の完成などの交通網の充実、統合小学校、給食センターなどの文教施設の建設、スポーツの進行にむけて町内スキー場の拡充や町民体育館の建設、憩いの家、各集落の児童館などの公共施設の増設、農林産業の振興、地域格差の解消、医療の確保、また鷹角線開通の実現などに向けて尽力されました。

そして、しょうぶ園、阿仁のゴムボート大会の実施、打当温泉の開設、さらに通年観光を目指して森吉山を核とする大型観光開発に取り組み、大型スキー場実現のために奔走するなど観光行政を積極的に推進、今日の当町の観光の礎を築かれました。

町消防団団長、鷹角線期成同盟会会長、社会福祉法人・阿仁町社会福祉協議会会長、町観光協会会長、町青少年問題協議会会長、阿仁合財産区管理委員会、阿仁スキークラブ会長、阿仁部交通安全協会会長などを歴任。心から哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

明治三十九年一月二十二日生まれ

享年八十九歳



町内の楽しい話題を
提供してください。

まちの話題



猛吹雪の中を配達 年賀状六万四千通

阿仁合郵便局前で元旦の午前十時、年賀状をリュックいっぱい詰めたアルバイトの高校生四人が、降りしきる猛吹雪の中を配達の第一陣として出発しました。

同局では膨大な数の年賀状を配達するため、毎年一般の嘱託員のほか高校生のアルバイトを採用しています。

今年も五人のアルバイトが、この日まで年賀状を配達区域ごとに仕分ける作業をしてきました。

今年阿仁合郵便局管内で元旦に配達された年賀状は六万四千通で、一世帯当たりの平均は約六十五通でした。

あいにく元旦は朝から猛吹雪の悪天候。それでも高校生たちは、局員の激励を受けながら一年で一番早い嬉しい便りを運ぶ使者として、元氣よく町内に繰り出しました。



猛吹雪の中を年賀状配達の第一陣として出発する
高校生アルバイト

阿仁中大健闘 男子総合優勝

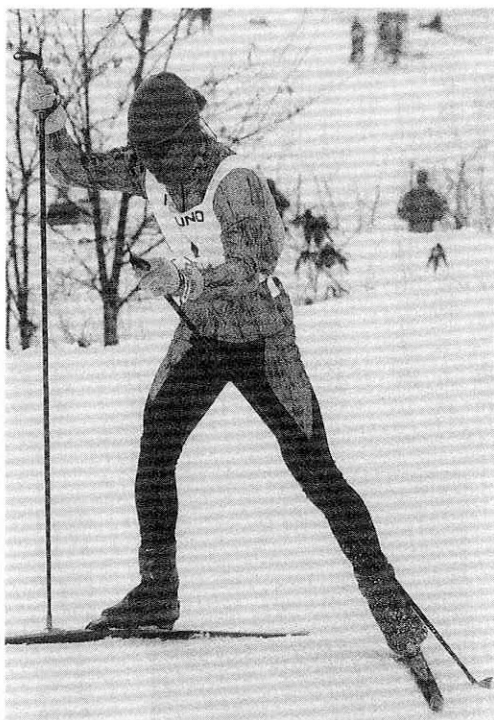
第三十九回全県中学校スキー大会が、一月十九日から二十一日まで鹿角市の花輪スキー場で開催されました。

この大会で、阿仁中学校三年の高橋大斗君が複合競技で圧倒的な強さで優勝しました。このほか、三年の小林伸年、一年の小林範仁君兄弟がそれぞれ三位、五位に入賞。

純ジャンプでも高橋三位、小林四位、小林弟が五位に入る大活躍で、ジャンプ競技の総合優勝を成し遂げました。

また、クロスカントリーでも男子十キロで三年の柳谷亮太君が六位、男子リレーでも八位に入賞し、学校対抗で男子総合優勝に輝きました。

これは、昭和五十七年の第二十五回大会の阿仁第一中学校以来、実に十三年ぶりの快挙です。
女子もクロスカントリーで三年の荒川樹里さんが



圧倒的強さで複合優勝した高橋大斗選手
の力走（花輪スキー場クロスカントリー
コース） 秋田魁新報社提供

全県中学校スキー大会

十位に入賞、リレーでは二位と大健闘しました。
ジャンプ競技の入賞者、女子リレーは一月三十日から札幌市で行われる全国大会、二月七日から青森県むつ市で行われる東北大会の出場権を獲得し、その活躍が期待されています。

全県中学校スキー大会の結果は次のとおりです。

◇男子

複合 一位 高橋 大斗（三年）

三位 小林 伸年（三年）

五位 小林 範仁（一年）

三位 高橋 大斗（三年）

四位 小林 伸年（三年）

五位 小林 範仁（一年）

クロスカントリー

十キロ 六位 柳谷 亮太（三年）

リレー 八位 柳谷 亮太・石川善央

三浦 英俊・柳谷誠一

◇女子

クロスカントリー

五キロ 十位

荒川 樹里（三年）

リレー 二位

越前谷玲子・鈴木聖子

梅井沙織・荒川樹里

鈴木幸子・佐藤妙子

〔学校対抗〕

男子 一位

阿仁中 五十四点

スキーって楽しい 家庭婦人スキー教室

教育委員会主催の家庭婦人スキー教室が、一月二十二日、二十四日、二十五日の三日間、湯口内の町営阿仁スキー場で開かれました。

このスキー教室は、ふだん屋外でスポーツをする機会のない家庭婦人に、スキーをおとしてスポーツを楽しんでもらおうと今回初めて実施されたものです。

参加したおおかさんたちは初心者の方々が多く、最初は戸惑い気味で、こわごわスキーを滑っていました。

しかし、講習が回を重ねるごとに目に見えて上達してくるのがわかって、「ていねいに教えてもらったおかげで、転ばないで滑れるようになって楽しい」「久々にいい汗をかいだ」「またこのようなスキー教室を開いて欲しい」など大好評でした。

教育委員会では今後もこのようなスキー教室を開催して、楽しみながら、町内のスキー人口をさらに増やしたいとしています。



初心者が楽しみながらいい汗をかいだ
家庭婦人スキー教室

二十八年振りに復活

ボーイスカウト秋田第二団発団式

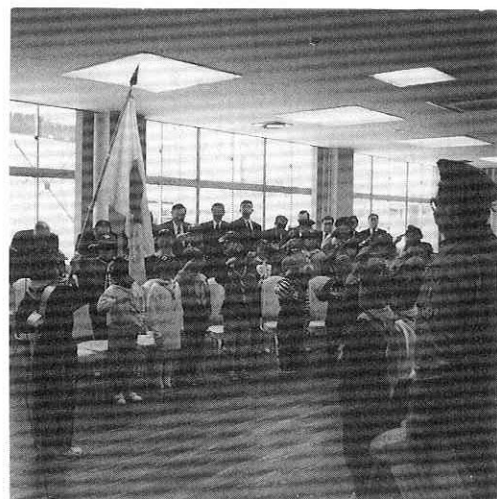
児童数の減少などにより昭和四十三年以降休団していた阿仁町のボーイスカウト秋田第二団（佐藤昭春団委員長）の発団式が、十二月二十六日開発センターで開催されました。

同団は、昭和二十六年北秋田第五団として発足、同三十二年には秋田第二団として多くの団員が活発な運動を展開してきました。

平成十年に森吉町で第十二回日本ジャンボリーが開催されることが決定したのを機会に、団の再興の機運が高まりました。

今年二月に、当時の第二団の指導員などで、団レベルの阿仁スカウトクラブを発足させました。

これまでにリーダー八人を養成しながら、入団希望者を募り、ボーイスカウト五人、小学校五年生までのカブスカウト十九人、小学校二年生までのビーバースカウト十七人の合わせて四十一人の隊員により、伝統ある秋田第二団が二十八年振りに復活しました。



隊員41人、28年ぶりに復活した
秋田第二団発団式

「町の宝」文化財を守れ

異人館で防災訓練

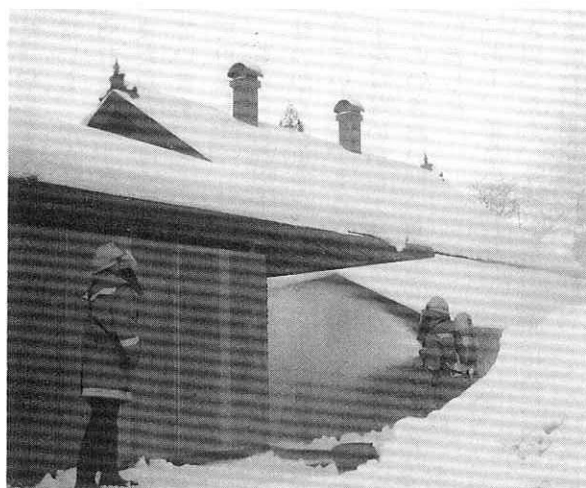
文化財防火デーの一月二十六日、異人館（旧阿仁鉱山外国人官舎）で防災訓練が行われました。

異人館は平成二年国の重要文化財に指定されている、県内に残る最も古い洋風建築です。

町と鷹巣阿仁広域消防署阿仁分署では、この貴重な遺産を守ろうと、十年以上前から火災訓練を行っています。

今回も昨年に引き続き阪神大震災を踏まえて、火災だけでなく震度五の地震も発生、隣りの伝承館と異人館を結ぶ通路が崩壊し、一人が負傷したと想定して行われました。

火災通報を受けて消防車と救急車が現場に急行。避難誘導訓練や消火訓練、救助訓練が本番さながらのキビキビとした動作で迅速に行われました。



文化財を火災から守ろうと行われた防災訓練
（異人館前で）

あにの

文芸

第19回日本標準教育賞
児童作文優秀一位



「初めての鮎」

根子小4年 山田 勇 輔

「さあ、川にいくぞー」

とつぜんのお父さんのさけび声にぼくは、

「いくいくぼくもいく」

と、まげずにさけんでかけ足で水泳パンツ、ワッパ、やすを準備し、それから、弟の慎二としんせきのたかしを軽トラにおしこんでまわっていました。お父さんの気が変わると大変だからです。

お父さんの休みの日をみはからって、川につれていってもらおうと思っても、忙しいお父さんに無理にねだることもできないでいたのです。

ぼくは、どこの川に行くのかなと思ったけど川へ行けたらどこでもいいやと思いだまわっていました。

そしたら、一段滝をとりすぎてさらに下流へ

進んでいきました。だいぶ行ったら、大きな岩があり、大きな石もごろごろありました。川は、青々と深いところもあり、きれいな小石が見える浅い所もありとても気に入りました。

すぐにはだかになってふきの葉を石でガチガチとたたきつぶし、それを使って、ワッパのガラスをゴシゴシとみがくとガラスは、とうめいになりました。

さっそくお父さんの後をついていったら、とちゅうの石に足をすべらせて、ドボンところんでしまいました。それから、おそろおそろ川へもぐってみたら、もうどこを見てもじゃっこはいませんでした。もうお父さんは二、三匹とっていました。

ぼくは、何回もちようせんしました。遠くからのぞくと魚がいるのに、ぼくが近づくとサツと見えなくなってしまう。ぼくは、

「お父さん、魚のとりかた教えて」

と、おねがいしたら、お父さんは、

「おめ、音たてて入るから魚がにげるんだ」

と、おこったように言いました。

「しずかに近づいていってやすをななめにかまえてやればいいよ」

と、またお父さんが教えてくれました。

ぼくは、今度こそと思いきやまた川に入っていきました。川の中をぐるりと見たら、目がキラッと光って、尾だけがゆらゆら動いているのが見えました。魚は、岩の色とそっくりで、見分けがつかせませんでした。

ぼくは、息をとめて、そっと近づいていきまし

た。やすをあまり遠くからやってもめいちゃうし、ないし、だからといってあんまり近づけるとにげられるので、どこまで近づけばよいか迷いました。まだ魚は、ぼくに気づいていないらしくじっとしています。スーッと五十センチぐらいまで近づいてみました。

もう、これ以上近づいたらにげられそうです。せつかくの魚をにがしくありません。もたもたしていたら、もうだめだと思い、おもいきりやすをななめからズバツと一気にやりました。あまりのいきおいに、やすが手からとんでいってしまいました。

「あー、また失敗した」

と思った、なんと魚の横腹にめいちゃうしてしまいました。やすを持ち上げて、

「しんちゃん、たかし、とったぞー」

と、言いました。お父さんも、

「おーとったか、オツそれアユだぞ」

と、びっくりしていました。

ぼくは、体がブルブルふるえて止まらないけど、魚をとったり、滝であそべるので川の方が好きです。

今まで何回ちようせんしてもだめだったけど、今日は、アユがとれたので大まんぞくでした。これで、魚とりもわかったし今度くる時は、もっととってやるぞとわくわくしながら帰りました。



わが家の殿様、お姫様



鈴木 うらちゃん
平成7年2月23日生（幸屋渡）
（浩樹さん・栄子さん 長女）

はじめまして、鈴木うらちゃんです。ちよっと体は大きめですが、順調にたい歩きもしています。時々無意識のうちに立っていて自分でもびっくりしています。今一番好きな事は、何でも踏み台にして、高い所にある物をひっかき回す事です。親たちの悲鳴が、「もっと、もっと」と言ってるように聞こえます。今年、うらかな一年でありますように。

町のサークル



岳風レディーズ

町内綱引大会で6連覇を達成した岳風レディーズの皆さん

私達岳風レディーズは、綱引きチームです。最初は体力作りのためと思い始めたスポーツでした。平成三年の一月に県の大大会に出場し、無我夢中で引っぱり気が付いたら二部で準優勝。初出場でしたからその時は、とてもうれしかったです。平成五年にも準優勝し、平成六年には念願の優勝もすることができました。県大会に出場して四年目の事です。この時こそ綱引きをやって良かったなあとつくづく思いました。今年でチームを作って六年目になります。いつも若いつもりですが、年齢を考えるとチームでは四十代半ばが八人中五人です。後は若い人が入ってこのチームを、もっと盛り上げてくれればと思います。それまで老体にムチ打って若い人の足を引っばらない様にして、もう少しがんばってみたいと思っています。

伊藤 誠さん（18歳・荒瀬）

古河林業株式会社 秋田工場勤務

昨春米内沢高校卒業後、古河林業株式会社に就職。現在、秋田工場（合川）に勤務している伊藤誠さんにお話を伺いました。

——就職してから早1年が過ぎようとしていますが、現在の心境は

前までは、緊張して仕事や先輩との付き合いも思うようにいかなかった面もありましたが、1年経ってだいぶ仕事の内容や先輩との付き合いも少しづつなれてきているところです。

——仕事の内容を簡単に説明して下さい

仕事は、プレスカット工場なので、木を加工してそれを大工さんが1軒の家を組み立てる仕事をしています。

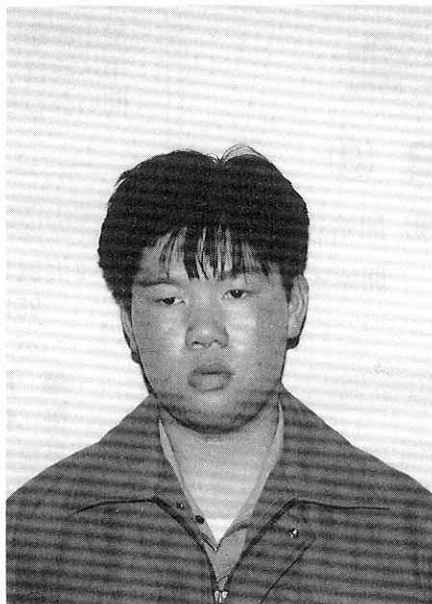
——趣味は

中学の時は釣りでしたが、今は時々野球をしたりしていることです。

——自分を一言でいうと

いつも、自分のペースで生活しているマイペース型

ズーム顔アップ



——学生時代と社会人との違いを一番感じることはなんですか。

学生時代は勉強などをしていても疲れたら少し手を休めたりできました。しかし、職場では決められた時間に一定の仕事をしなければならないなど、社会人になると大変だと感じることが多いです。

——好きな言葉

好きな言葉は特にありませんが働いていて仕事がつきかたつたりすると思いつく言葉は「努力」という言葉です。

——今一番やりたいことは

まだやったことのないスポーツなどをやってみたいと思います。（例えばスノーボード）

——町に望むこと（こんな町だったら）

野球が好きなので、ナイター付きの野球場があったら、と思うことが時々あります。

阿仁町立病院看護婦募集

1. 応募資格

(イ) 阿仁町に居住している方、又は通勤可能な40歳までの有資格者で、夜間勤務のできる健康な方。

(ロ) 8年3月新卒者で受験資格のある方

2. 募集人員 看護婦 若干名

3. 勤務場所 阿仁町立病院

4. 申込期限 平成8年2月15日

5. 申込先 阿仁町役場総務課

6. 提出書類 履歴書、免許証の写し、健康診断書、各一通

※ なお、詳しいことについては、役場総務課又は病院事務局に、お問い合わせください。

☎ 82-2111

阿仁町地域振興シンポジウムの案内

日 時 2月18日(日) 午後1時～4時

会 場 阿仁町開発センター

テーマ 中山間地の地域振興

基調講演 秋田大学客員教授 島村雅和

演 題 これからのリゾート開発のあり方

パネラー

秋田経済法科大学教授 山口 和男

秋田大学教授 松岡 昌則

主 催 秋田大学地域共同研究センター

阿仁町

第48回郡市中学校・第41回阿仁部学童

スキー大会

○期 日 2月11日(日)

○アルペン競技(森吉山阿仁スキー場) 開始式午前8時

○ノルディック(吉田距離会場) 開始式午前8時

打当温泉からのお知らせ

打当温泉が調理室等修繕のため、下記のとおり宿泊、食堂部門が休みとなりますのでよろしくお願いします。

休館日 2月20日～2月22日の3日間

お知らせ



町営住宅入居者募集

○上新町住宅 104号(1種) 30,000円

○新町住宅 2号(2種) 19,500円

○東裏簡平住宅 5号(2種) 6,000円

○申込資格

・夫婦(婚約者)又は、親子を主体とした家族であること。

・収入基準に該当していること。

1種115,000円を超え198,000円以下
2種115,000円以下

・その他

○申込方法(提出書類)

・町営住宅入居申込書(役場建設課)

・所得証明書

・住民票

○申込先 建設課 ☎82-2115

山水荘職員募集

職 種 調理員 1名

資 格 今春高校卒業見込みの者
(現在阿仁町在住者)

勤 務 三交代勤務

早番 6:30～15:10

日勤 9:00～17:40

遅番 10:30～19:10

提出書類 履歴書、健康診断書各一通

申込期日 平成8年2月15日

問い合わせ 特別養護老人ホーム山水荘
事務局 ☎82-3020

初心者のためのスキー教室

2月24日(土) 1時30分～4時

25日(日) 9時30分～3時

バッジテスト希望者は午後1時より

場 所 森吉山阿仁スキー場

受 付 レストラン前ホール

受講料 1日500円

問い合わせ先 教育委員会 山田
☎82-2113

主催 阿仁スキークラブ

引揚者の皆様へ

書状の請求はお済みですか

＜請求期限は平成8年3月31日です＞

先の大戦の終戦に伴い、外地から引き揚げてこられた方で「引揚者等に対する特別交付金の支給に関する法律」（昭和42年法律第114号）による特別交付金の支給を受けた方に対し、引き揚げからその後の労苦を慰藉するため、内閣総理大臣名の書状の贈呈を行っております。

この事業の請求期限は平成8年3月31日となっております。

まだ請求していない方は早目に請求して下さい。

●請求・お問い合わせ先●

平和祈念事業特別基金 業務第2課

〒112 東京都文京区大塚5-3-13

☎ 03-3945-4703・4707

なお、請求書類は町役場の窓口にも置いてあります。

阿仁町在宅介護支援センターだより

—— ささえあおう —— ②

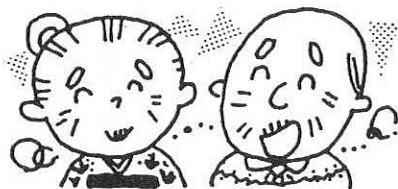
今回は介護用品についてお知らせします。支援センター内、又は山水荘入口では介護用品を展示しています。

ベット、エアマット、歩行器、紙オムツ類、入浴トイレ、下着、食事用品等、実際に手をとってみて、又は試供品等でお試しいただいてご検討いただけたらと思います。

最近お問い合わせの多いものとしては、尿とりパットがあります。従来の長方形型紙オムツと併用したり、これだけでも随分吸収力もあり、介護者の方からも始末が楽になったといわれています。他にもやや小さめの女性の軽失禁パット、ショーツ等、介護用品というよりは自分の生活用品としてご要望される方が多くなってきました。そのほか、介護寝巻、曲がるスプーン、リハビリシューズ、食べこぼしキャッチ付エプロン、杖転倒防止器等、くらしを応援する品々がたくさんあります。

今、実際どんなことにお困りですか。お知らせ下さい。このコーナーで、又は訪問にてご相談に応じます。

（お問い合わせは山水荘内 ☎ 82-3020へ）



＜秋田内陸線・阿仁町民号＞

阿仁町発～わらび座・ゆぼぼ温泉行き

「カラオケ・雪景色観賞列車」のお知らせ

日頃より、秋田内陸線をご利用くださいます。誠にありがとうございます。

さて、冬季恒例となりました「阿仁町民号」を今年も下記により運行いたしますので、どうぞお誘い合わせのうえ多数ご参加くださいますよう、お知らせいたします。

1. 期 日 平成8年2月25日(日)
2. 募集人数 45人（申し込み順に決定）
3. 行 程 ～急行もりよし1号～

（行き）阿仁合駅9:47－比立内駅10:04－角館駅10:48

わらび座・ゆぼぼ（田沢湖町）で入浴、観劇、宴会

（帰り）角館駅14:45

阿仁合駅16:18

4. 参加費 お一人様 5,000円
（乗車運賃は町で負担します）

5. 主 催 阿仁町
6. 協 賛 秋田内陸縦貫鉄道(株)
秋田内陸観光

7. 参加申込 2月20日(火)までに下記へ

企画財政課・企画調整係 ☎ (82) 2111

農耕用免税証の交付について

農耕等に使用する軽油について、軽油引取税免税証の申請と交付を次のとおりおこないます。

1. 日 時 平成8年2月13日(火) 10:00～12:00
指定した日に申請手続きができない方は、あらかじめ県税事務所に連絡してください。
2. 場 所 開発センター
3. 申請に必要なもの
 - ・印鑑（共同申請の場合は全員のもの）
 - ・耕作証明書（共同申請の場合は全員のもの）
 - ・免税軽油使用者証（初めて申請する場合は必要なし）
 - ・平成7年に購入した免税軽油の納品書（初めて申請する場合は必要なし）
 - ・機械の購入証明書（初めて申請する場合および機械に変更のある場合）
 - ・県証紙代（400円、初めて申請する場合および使用者証書換えの場合）
4. 交 付 平成8年2月23日(金)13:00、2と同じ場所でおこないます。

詳しいことは、北秋田県税事務所

（☎ 0186-49-2211）にお尋ねください。

県政モニターの募集

県政モニター制度は、県民の方々から県の施策について意見・要望を聴き、県政推進の参考とすることを目的としています。

1. 主な仕事

- (1) モニター会議への出席（年1回）
- (2) アンケート等への回答（年4回）
- (3) 県政への意見・要望等の提出（随時）

2. 応募資格

県政に関心を持っている満20歳以上の者。ただし地方公共団体の議会の議員、国家公務員及び地方公務員は除く。

3. 任期

平成8年6月1日から平成10年5月31日までの2年間

4. 謝礼

- (1) モニター会議出席した場合 3,000円
- (2) モニター通信1件につき500円（2,000円を限度とする。）

5. 募集人員 100人

なお、選考については、職業別、地域別及び年齢別を勘案して決定する。

6. 募集期限

平成8年2月1日から3月31日まで（消印有効）

7. 応募方法

(1) 応募方法

ハガキに住所・氏名（ふりがな）、性別、年令、職業、電話番号、応募の動機（100字以内）を記入

(2) 応募先

秋田県総務部文書広報課 〒010秋田市山王四丁目1番1号

8. 問い合わせ先

秋田県総務部文書広報課 ☎0188-60-1076

交通災害・不慮の災害共済の加入について

少ない掛金、大きな給付

<交通災害共済掛金> 年額400円



交通安全は……
家庭から

- 死亡100万円・後遺障害100万円～50万円（自賠責1級～5級）
- 入院・通院治療1万5千円～20万円
- 〔治療期間が1週間以上あるものに限ります。〕

<不慮の災害共済掛金> 年額600円



- 死亡100万円・後遺障害100万円～50万円（自賠責1級～5級）
- 入院治療1万5千円～18万円
- 〔治療期間が1週間以上あるものに限ります。「通院だけの場合は該当になりません」〕

交通災害共済・不慮の災害共済に
セットで加入しましょう。

大阿仁地区の方は大阿仁支所、阿仁合地区の方は阿仁町役場へ加入申し込みをお願い致します。又幼稚園、小学生、中学生は交通災害共済の加入者となりますが、不慮の事故の加入にはなっておりません。是非とも同時加入をお勧め致します。

お問い合わせ先 阿仁町役場福祉課 ☎82-2113



今年（きょうねん）は閏年（うるねん）——オリンピック

が開催される年と覚えてい
る方が多いでしょう。また、
三百六十五日の収入で三百六
十六日を暮らすので、以前は
「サラリーマンの厄年」など
といわれたものです。

ご存じのように、閏年は四
年に一度あります。

太陽が春分点をスタート
して黄道上を一周するの
に、三百六十五・二四二
二日かかります。それで、
一年を三百六十五日とし、
余った分をまとめて四年
に一度、二月を一日増やして
二十九日とするのが閏年です。
こうすると、今度は小数点以
下を四倍しても一日にはなら
ないので、四百年に三回閏年
をなくして平年になっています。

西暦が四で割り切れる年は、
閏年——ですから、今年一九
九六年は閏年です。そして、
百で割り切れる年は平年にな
ります。そのなかでも、四百
で割り切れる年は、閏年にな
ります。したがって、西暦二

閏年

〇〇〇年は、閏年です。

閏（うる）という漢字には、余る、
余計、正当でないなどの意味
があります。「閏位（正当で
ない君位）」などと使われま
すが、現在ではほとんど使わ
れない言葉です。

昔は、閏年には子どもがで
きやすいなどの俗信があった
ようです。また、のんびりし
た人を「閏の十もあるような」
などとひやかしたとも言われ
ています。

ところで、二月七日
は「北方領土の日」で
す。一八五五年に日露
通好条約が結ばれ、北
方領土が日本の領土で
あることが国際的に明
確になった日です。

これを機会に、北方領土へ
の関心を深めたいものです。



保健婦だより

薬の正しい使い方

錠剤、粉薬、顆粒、カプセル、シロップなど、薬にはいろいろなタイプがあり、そのタイプなりの意味を持つものが少なくありません。そのため、使い方には注意が必要です。正しく使ってこそ、薬の効果が期待できるからです。人によって薬のタイプに好き嫌いがあるようです。特に子供やお年寄りのなかには錠剤を飲みやすいように細かく砕いたり、カプセルの中身を出して服用している姿を見かけます。薬によって、飲みやすさや、飲みにくさがあるのは仕方ないことですが、それぞれの剤型にはそれなりの意味がある場合が少なくありません。その意味を知らないとあまり薬の効果が期待できなくなります。

例えば、錠剤には腸溶剤や徐放剤といったかんではいけないものがあります。腸溶剤は、胃を通り抜け、腸に達してから溶け出し、効果を発揮するタイプの薬です。もし、口の中でかみ砕いてしまうと、成分が胃液や胃酸によって分解され胃の中で吸収されてしまいます。これでは薬の効果は望めません。

一方、徐放剤は胃腸へはいつから徐々に血液中に溶け出して、効き目がゆっくりあらわれるように作られたもの。徐々に溶け出せば血中濃度は一定に保たれます。しかし、錠剤をかみ砕いてしまうと成分が一気に溶け出して血中濃度は急激に高くなり薬が強烈に作用して副作用の恐れが出てきます。しかし、見た目だけではかみ砕いてはいけない薬なのかどうか判断するのは難しいものです。「錠剤は苦手」「カプセルはどうも…」という場合は医師や薬剤師に相談することをお勧めします。(聖マリアンナ医科大学教授 水島裕より)



3歳児・4歳児健康診査

2月15日(木)

受付時間: 12時30分~13時

会場: 山村開発センター

対象: 平成4年7月~10月生

平成3年7月~10月生

1歳半時、2歳児健康診査

2月20日(火)

受付時間: 12時30分~13時

会場: 山村開発センター

対象: 平成6年7~9月生

平成5年7~9月生

乳児健康診査

2月22日(木)

受付時間: 12時30分~13時

会場: 山村開発センター

対象: 平成7年4~5

10~11月生

第5回健康づくり教室

2月23日(金)午後2時~4時

会場: ふるさと文化センター

内容: 講演『楽しく健康遊び

~体を動かしましょう~』

秋田県レクリエーション協会

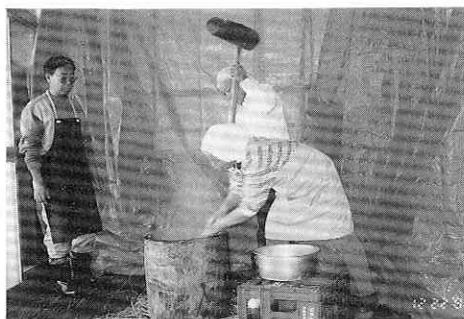
協会理事 塩谷敏雄先生

機能訓練事業『あすなる会』

2月28日(水)

会場: 阿仁町立病院

時間: 午後2時~4時



「もちつき」のボランティアに汗を流す阿仁ライオンズクラブの皆さん

◎社福協へ香典返し
。上新町の小濱章一さん(亡父光一)から三万円
。荒瀬の佐々木廣雄さん(亡母ヤスエ)から二万円
。根子の佐藤正明さん(亡父徳治)から五万円
◎老人ホームに慰問・寄付
。真木の長嶋弘子さんよりミカン四箱
。幸屋の佐藤忠悦さんよりミカン一箱
。美容師の西根フヂエさんほか五名がカット奉仕
。阿仁ライオンズクラブの方が年末の十二月二十二日に「もちつき」のボランティアをしていただきました。またモチ米も寄贈していただきました。ありがとうございました。

善意

◎広報送付の謝礼

町では郵券代として利用させていただきます。

。福島県いわき市の伊藤誠さんから三万円

。石川県能美郡の鈴木政治さんから八千八百円

慶弔だより

♡ こんにちは、赤ちゃん

佐藤優希(紀生・長男) 根子

♡ ご結婚おめでとう

黒柳 徹(東京都)

松橋 静香(幸屋渡)

菅原 隆(秋田市)

志渡 日女子(幸屋渡)

■おくやみ申し上げます

太田 さと(92) 水 無

小濱 光一(67) 銀 山

佐々木 ヤスエ(80) 荒 瀬

広報新年号のこんにちは赤ちゃん欄で明石大伸ちゃんを長女と掲載しましたが長男の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

寒さなんか 吹き飛ばせ!!

生涯学習の すゝめ

ウィンタースクール チビッコ公民館



たチビッコ達は冬の一日を楽しんでおりました。

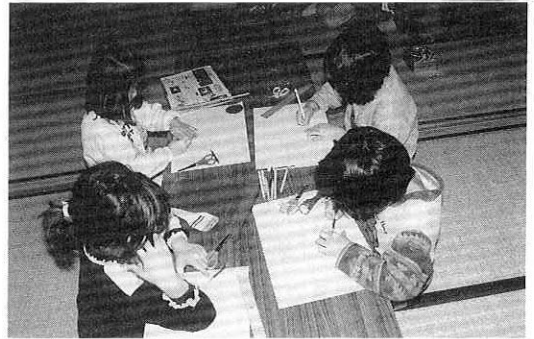
ハガキ作り教室では、古紙の再利用ということで牛乳パックをミキサーにかけ、手づくり和紙のハガキをつくりました。

雪上ゲーム大会では、二十七名の参加で文化センター前の広場で、陣取り合戦やマトあてゲーム、みかんさがしなどに挑戦しました。

▶ハガキづくり教室(12/27)
毎年恒例のチビッコ公民館ウィンタースクールが冬季休業中文化センターを会場に行われ、リサイクルハガキづくり教室、雪上ゲーム大会、冬休み工作教室の三つのコースに参加し

参加したチビッコたちは、吹雪の中、ひざまで埋もれながら「子供は風の子」とばかり大はしゃぎで、雪まみれになりながら終日雪に親しんでおりました。今回初めての企画の工作教室には十六名が参加。ビュンビュン

▶冬休み工作教室(1/11)



ンごまやからくりカード、ゴム鉄砲などに挑戦し、出来上がった工作を楽しんでいました。

▶雪上ゲーム大会(1/9)



女性セミナー

健康づくりのための安全食品

実習後、色鮮やかな毛糸がいくつも並び、参加者は一同に驚いている様子でした。

山野内氏は、表示をきちんと見て商品を選択することで、添加物をできるだけとらない生活を送りましょう。私たちが買わなければ、自然に「安全でない食品」は淘汰されます。

また、食品の実態についてできるだけ正しい知識を持ち「食の安全」を守るのは、「選ぶ目」と力説しておりました。



第二回女性セミナーは、一月十九日文化センターを会場に行われました。

午前中は、健康づくりのための安全食品として、山野内キミ子氏を講師に食品着色料テストを行いました。

三四八品目の食品添加物、日本人は一日、七十〜八十品目程度摂取していると言われております。

実習では、ハム・うに・漬け物類、お菓子・ジュース類等十数種類の食品を使って白毛糸を染めてみました。



募集

ふるさと文化センターのロビーを
展示会場として開放します。

希望者は公民館へ・・・

公民館では、コミュニティホール
の正面を展示会場として、よ
り多くの人達に文化や芸術にふ
れていただく場所として開放す
ることにいたしました。

現在マタギ写真展を開催中
ありますが、どなたでも応募出
来ますのでお気軽に申し込み下
さい。

一、展示期間

約一ヵ月程度とします。

二、展示内容

絵画、書道、写真、俳句、陶
芸、手芸、生け花、園芸、歴史、
自分史、パッチワーク、国際理
解、偉人伝、木目込人形、鉱石
文化財、コレクション等ですが、
その他の作品でも応じます。

三、展示経費

会場の使用は無料です。但し、
展示ケース、パネル、容器等は
展示者側の負担となります。

四、展示作品の管理

展示作品の管理は、日常公
民館管理の範囲内とさせてい
たきます。

五、展示方法等

展示品の輸送又は、展示方
法については、公民館で必要
に応じ、お手伝いさせていただきます。

六、成果とPR

生涯学習の一環として常時
活動の成果を広く知らせ、そ
の成果をもとに更に参加を促
すため、この機会に広報等を
通じ紹介していきたいと思ひ
ます。

町民皆様のご参加を心から
お待ちしております。

尚、不明な点がありましたら
左記にご照会下さい。

阿仁町公民館

TEL 八二二二二〇

FAX 八二二二二二

マタギ写真展開催のお知らせ

一月十日より、ふるさと文化
センター、ロビーに阿仁マタギ
写真展を開催中です。

これは、比立内の湊止俊さん
のご協力により実施しているも
ので、映画マタギ、ヒマラヤ雪
男探検等、打当マタギのシカリ
(頭領)、鈴木松治さんの写真を
お借りして、その勇姿を紹介し
ているものです。

マタギ写真展は二月十二日(日)
迄実施しておりますのでご来館
の上、ごらん下さるよう、ご案
内申し上げます。



家庭教育に関する父親の意識調査について

最近よく言われることに、核
家族化・少子化、それに共働き
など一段と進んでいると言われ
ています。このような時に家庭
教育(子育て)をどのように進
めていくべきだろうか?ともす
れば、子育ては、母親に任せて
おけばいいと考える傾向にあっ
たように思います。

子供は夫婦二人に授かったか
けがえの無い何物にも勝る存在
です。家庭にとってはもとより、
地域社会・町にとっても、一人
の人間として、健康で逞しく、
思いやりのある人に成長する事
を願うことは当然の事です。

そこでこの度、子供を持つ父
親を対象に、家庭教育の実情や
考えをお聞きし、子育てに係わ
る意識の解明と家庭教育の充実
を図っていくための資料にした
いと考え実施することにしまし
た。

調査項目

一、家庭における子育て上の課

題と、その役割に関すること

二、子育てにおける学校や地域
のあり方に関すること

三、家庭教育に関する学習機会
のあり方に関すること

四、父親と子供の触れ合いに関
すること

五、「学校週五日制」の過ごし方
に関すること

六、家庭教育について、行政に
要望すること

調査対象

阿仁町の両保育所(全員)と、
三小学校(一年生・三年生全員)
の父親を対象にした。

調査時期

平成七年十二月十一日

平成七年十二月二十五日

調査方法

各保育所・学校を通じて調査
用紙を配布し、父親が記入した
ものを子供を通じて回収。

現在集計中です。

次号には一部中間発表をする
予定です。

今月の行事

お知らせ

昨年中の大阿仁地区でのワー
プロ教室に続き、阿仁合地区でのワ
ープロ教室を2月5日、7日、9日、
13日、15日の5回に分け行います。
初心者から上級者まで奮ってご参
加下さい。

詳しくは後日、チラシ等でご連
絡いたします。

◆新春囲碁・将棋大会(2/4)

◆阿仁合地区ワープロ教室
(2/5・7・9・13・15)

◆女性セミナー(2/23)
「PL法ってなあに!!」

◆青年交流会(宿泊研修)
(2/24~25)

生涯学習カレンダー

2月

!!学んで増やそう、知識と友を!!

1 木	全国中学校スキー大会(会場:札幌市) 1/31~2/2 ・バレーボール練習日(町民体育館) 19:00~自主グループ ・バドミントン練習日(大阿仁小体育館) 19:00~自主グループ ・テニス練習日(町民体育館) 17:30~自主グループ	16 金	・太極拳(自主グループ) 13:30~ 文化センター ・バドミントン練習日(町民体育館) 19:00~自主グループ
2 金	・太極拳(自主グループ) 13:30~ 文化センター ・バドミントン練習日(町民体育館) 19:00~自主グループ	17 土	町内小学校6年生 卒業記念ディナー給食(文化センター)
3 土		18 日	・王将会・囲碁忙中会(自主グループ)13:00~文化センター
4 日	大館・北秋田小学校スキー大会(会場:米内沢スキー場) 新春囲碁・将棋大会(文化センター) 10:00~	19 月	根子小学校 第9回全校テスト ・ダンスサークル(自主グループ) 19:30~文化センター ・バドミントン練習日(大阿仁小体育館) 19:00~自主グループ
5 月	・ダンスサークル(自主グループ) 19:30~文化センター ・バドミントン練習日(大阿仁小体育館) 19:00~自主グループ	20 火	・高齢者バレーボール練習日(町民体育館) 9:00~15:00 自主グループ ・バレーボール練習日(町民体育館) 19:00~ 自主グループ ・テニス練習日(町民体育館) 17:30~自主グループ
6 火	阿仁中学校 新入生保護者入学説明会 18:00~ ・高齢者バレーボール練習日(町民体育館) 9:00~15:00 自主グループ ・バレーボール練習日(町民体育館) 19:00~ 自主グループ ・テニス練習日(町民体育館) 17:30~自主グループ	21 水	家庭教育電話相談(82-2220伊藤相談員へ) 9:00~17:00 ・民謡(自主グループ) 19:30~ 文化センター ・バドミントン練習日(町民体育館) 19:00~自主グループ
7 水	第32回東北中学校スキー大会(会場:青森県むつ市) 7日~9日 家庭教育電話相談(82-2220伊藤相談員へ) 9:00~17:00 ・民謡(自主グループ) 19:30~ 文化センター ・バドミントン練習日(町民体育館) 19:00~自主グループ	22 木	・大正琴(自主グループ) 19:30~ 文化センター ・バレーボール練習日(町民体育館) 19:00~自主グループ ・バドミントン練習日(大阿仁小体育館) 19:00~自主グループ ・テニス練習日(町民体育館) 17:30~自主グループ
8 木	・大正琴(自主グループ) 19:30~ 文化センター ・バレーボール練習日(町民体育館) 19:00~自主グループ ・バドミントン練習日(大阿仁小体育館) 19:00~自主グループ ・テニス練習日(町民体育館) 17:30~自主グループ	23 金	女性セミナー(10:30~)文化センター ・太極拳(自主グループ) 13:30~ 文化センター ・バドミントン練習日(町民体育館) 19:00~自主グループ
9 金	・太極拳(自主グループ) 13:30~ 文化センター ・バドミントン練習日(町民体育館) 19:00~自主グループ	24 土	学校休業日 ・書道(自主グループ) 19:30~文化センター ・手芸(自主グループ) 10:00~文化センター
10 土	学校休業日 若竹スポーツ少年団剣道練習日(町民体育館) 18:30~ ・書道(自主グループ) 19:30~文化センター ・手芸(自主グループ) 10:00~文化センター	25 日	
11 日	第48回大館市・北秋田郡中学校スキー大会 第41回阿仁郡学童スキー大会 アルペン会場(森吉山阿仁スキー場)競技開始 9:00~ ノルディック会場(吉田距離競技場)競技開始 8:30~	26 月	阿仁中学校 学年末テスト ・ダンスサークル(自主グループ) 19:30~文化センター ・バドミントン練習日(大阿仁小体育館) 19:00~自主グループ
12 月	・ダンスサークル(自主グループ) 19:30~文化センター ・バドミントン練習日(大阿仁小体育館) 19:00~自主グループ	27 火	・新日本舞踊(自主グループ) 18:30~ 文化センター ・高齢者バレーボール練習日(町民体育館) 9:00~15:00 自主グループ ・バレーボール練習日(町民体育館) 19:00~ 自主グループ ・テニス練習日(町民体育館) 17:30~自主グループ
13 火	・新日本舞踊(自主グループ) 18:30~ 文化センター ・高齢者バレーボール練習日(町民体育館) 9:00~15:00 自主グループ ・バレーボール練習日(町民体育館) 19:00~ 自主グループ ・テニス練習日(町民体育館) 17:30~自主グループ	28 水	家庭教育電話相談(82-2220伊藤相談員へ) 9:00~17:00 ・俳句(自主グループ) 19:00~文化センター ・民謡(自主グループ) 19:30~ 文化センター ・バドミントン練習日(町民体育館) 19:00~自主グループ
14 水	阿仁中学校 ふるさと講話会 家庭教育電話相談(82-2220伊藤相談員へ) 9:00~17:00 ・俳句(自主グループ) 19:00~文化センター ・バドミントン練習日(町民体育館) 19:00~自主グループ	29 木	・バレーボール練習日(町民体育館) 19:00~自主グループ ・バドミントン練習日(大阿仁小体育館) 19:00~自主グループ ・テニス練習日(町民体育館) 17:30~自主グループ
15 木	・バレーボール練習日(町民体育館) 19:00~自主グループ ・バドミントン練習日(大阿仁小体育館) 19:00~自主グループ ・テニス練習日(町民体育館) 17:30~自主グループ		

全町あいさつ運動

(阿仁教育研究所)

町の小・中学校では、いま「あいさつ運動」に取り組んでおります。いつでも、どこでも、だれにでも明るいあいさつはもちろん、軽い「えしゃく」をされると気持ちが良いものです。

町づくりは「明るいあいさつから」「あいさつ運動は家庭から」を合言葉に、大人から進んで声をかけ合い全町運動として定着させましょう。

あいさつは 笑顔咲かせる 心の種

阿仁中学校2年 佐藤 忠也

・印は、行事主管課及び施設・学習団体の意味です。

学習についてのご相談、お問い合わせ

生涯教育ブルーの窓口

教育委員会 82-2133 阿仁町公民館 82-2220

町民体育館 82-2126

へお気軽にご連絡下さい。(通信教育、放送利用、諸学級、趣味の教室、スポーツ、文化等)